

横浜市立南瀬谷小学校 令和5年度 学力向上アクションプラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力



(2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○子どもたち一人ひとりの思いを大切に、まちとともに歩む学校をつくります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験活動を通して、多くの人とかかわり、豊かな学び合いができるようにします。 ・楽しく学べる授業展開を工夫し、進んで表現しようとする意欲を高め、学力向上を図ります。 ・子どもたち一人ひとりが活躍する場を設け、楽しく学校生活を送れるようにします。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	①課題解決学習を通して、目的意識をもって学習内容を習得し、適切にアウトプットしていける能力を高めていく。教科領域を可能な限りリンクさせていき、学びに深みを持たせる。
担当 授業力向上委員会	②学力層 CD 層が多い実態に合わせ、低学年においてMIMを通して確実に言語能力を高めていく。

2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握（令和元年度のもの）

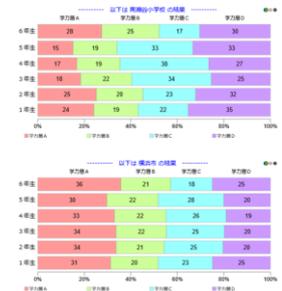
(1) 学力の概要と前年度との比較分析

全体的に学力は市の正答率平均よりも低い。学力層に「学習はわかるか」をクロスしてみると、その分布は市平均とほぼ重なるが、「わからないことが多い」がD層だけになるのは、本校の特徴である。「好きか嫌い」については、市平均とほぼ同様である。この傾向については、前年度と変わっていない。



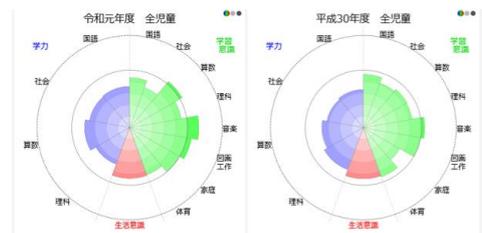
(2) 学力層の分析

本校の全児童の学力層（グラフは国語）で捉えたとき、市の割合と比べて、A層が10%少なく、D層が10%近く多い。B層C層は市平均とほぼ同率である。この傾向は他教科でも認められる。突出してできる子は少ないが、ほどほどできる子がいる状況を踏まえて、学習内容を整えていくようにし、個に応じた指導を進め「わかった」「できた」という思いがもてるように、実態に合った取り組みをし、基礎・基本を確認するようにしていく。朝のスキルアップの時間を利用したり、補充の手立てを準備したりして定着度を確認、D層のつまずきを丁寧に見取り、授業や家庭学習の内容などに生かしていくようにしたい。



(3) 学習意識・生活意識と学力の偏差を分析

学力に比べて学習意識が、全般的に高い。どの学年も学力に関係なく学習意識を高く保っているのは、本校の特色であり、強みでもあると考える。特に音楽や図工についての意識の高さが前年度同様顕著である。今後も授業づくりを工夫し、必要感や切実感のある学習課題を設定することが必要だと考える。しかし、意欲が高い教科が、学年やその年によって異なる。担任の取り組みだけでなく、学年で計画的に授業作りをしていくことが大切である。



3 令和5年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	<ul style="list-style-type: none"> ◆基本的な生活習慣をつくる態度 ◆主体性・積極性 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭と連携を図り、基本的な生活リズムや家庭学習の習慣を身に着けられるように、丁寧に支援する。 ○自分の係や仕事を意識し、所属意識を高められるようにする。 ○学校のルールや安全のための約束を理解し、活動できるように繰り返し支援指導する。 	
2年	<ul style="list-style-type: none"> ◆社会生活の中での協調性 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活のきまりを守り、家庭学習の習慣を身につけ、学習を積み重ね、継続的に取り組む。 ○自分の考えを進んで発表する場を多く設けていく。 ○助け合いや譲り合うことを意識して、活動したり、めあてに向かったりする。 	
3年	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域を愛する気持ち ◆他者を理解する態度・自己を理解する姿勢 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会・理科・総合的な学習の時間で、地域や地域の方々と関わりをもつ活動を取り入れる。 ○人権学習や道徳の時間を通して、他者を理解する気持ちを育てる。 ○行事や集会等の実行委員の活動を通して、得意な面を伸ばすようにする。 	
4年	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分らしさを発揮しようとする姿勢 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会・理科・総合的な学習の時間で、地域や地域の方々と関わりをもつ活動を広げていく。 ○友達との関わり、人権学習や道徳の時間を通して、互いを認め合う気持ちを育てる。 ○行事や集会等の実行委員の活動を通して、自己表現できる場を大切にする。 	
5年	<ul style="list-style-type: none"> ◆意思決定する力 ◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力 	<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決学習を通して、選択肢から方法を選ぶようにする。 ○学習全般を通して、グループやペアの学習活動を意識的に取り入れ表現する力を育てる。 ○多様な言語活動を通して様々な情報を選択して活用しようとする力を育てる。 	
6年	<ul style="list-style-type: none"> ◆様々な情報を活用・選択する力 	<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決学習を通して、よりよい方法を考えるようにする。 ○学習全般を通して話し合い活動を取り入れ、たてわり活動でリーダーシップが発揮できるように支援する。 ○多様な言語活動を通して様々な情報を効果的に選択して活用しようとする力を育てる。 	
個別支援学級	<ul style="list-style-type: none"> ◆基本的な生活習慣をつくる態度 ◆他者を理解する態度・自己を理解する姿勢 ◆意思決定する力 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭と連携を図り、基本的な生活リズムを整えられるように、自立活動を大切にする。 ○1年生との交流や他学年との交流給食を通して、他者を理解する態度を育てる。 ○いくつかの選択肢から自分の思うものを選ぶようにする。 	